

共通一第5号様式 見積参加者選考調書（特定随意契約用）

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調達件名	「まちのミライ」ムーブメント創出業務
発注課	総務局広報部広報課
選定事業者	株式会社コンサドーレ
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）	
<p>本市では、今後10年間のまちづくりの基本指針「第2次まちづくり戦略ビジョン」を策定し、持続可能で魅力あるまちづくりを目指している。</p> <p>実現に向けては、行政のみならず市民、企業などの多様な主体が連携し、ともに取り組んでいくことが不可欠であり、本市が掲げるまちづくりの重要概念「ユニバーサル（共生）」「ウェルネス（健康）」「スマート（快適・先端）」について、その意味や取り組み内容を広く周知・共有を図り、関心を高めることが肝要である。</p> <p>本事業では、令和4年度に広報部で実施したスポーツによるまちづくりプロジェクト業務（以下、「当該プロジェクト」という）のスキームを活用することで、効果的にさまざまな角度から発信できるものとする。</p> <p>当該プロジェクトは、市内プロスポーツチームと道内民放9局（STV、HBC、UHB、HTB、TVh、STVラジオ、HBCラジオ、AIR-G、northwave）による応援チームを結成し「スポーツ」をキーにまちづくりを進めるもので、統一的なロゴやキャッチコピーを使用し、テレビ・ラジオ番組やCMの制作・放送、イベントへのブース出展等を実施してきた。また、他部局により①札幌ドームと株コンサドーレのパートナーシップ締結②スポーツ局によるシンポジウム等③企業のDX推進とデジタル人材育成を目的とした官民連携④「NoMaps SPORTS」内イベント⑤株レバンガ北海道と中央バスの連携によるラッピングバス走行などの広がりを見せており、当該プロジェクトを継続することは、本市のまちづくり推進の更なる波及効果が期待できる。</p> <p>よって、本市のまちづくりの重要概念の広く周知・共有を図るためには、既にまちづくり推進のための大きな“うねり”を作り出している当該プロジェクトを活用することが、より効果的であり、特に「ユニバーサル（共生）」「ウェルネス（健康）」分野に関しては強い訴求力が期待できる。</p> <p>本事業の契約相手先となる株式会社コンサドーレは、四半世紀にわたり北海道でサッカークラブを運営し、所属選手に関する権利を独占的に有している。また、札幌のスポーツ界において核となる存在であり、他のプロスポーツチームや地元民放各社の取りまとめを担っている。</p> <p>今般実施する本事業においては、選手の出演の調整や、市内プロスポーツチームと道内民放9局を取りまとめ、テレビ番組やCMの制作・放送などの調整を円滑に行う必要がある。</p> <p>また、同社は今後も長きにわたって連携して札幌市の未来のまちづくりを考えていくことのできる相手であると判断される。</p> <p>上記から、本事業を効果的に展開することができるのは、同社以外にない。</p> <p>以上より、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定に基づき、上記業者との特定随意契約により調達することとする。</p>	
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号（予定価格100万円超の場合に記入）

決定日	令和5年11月7日
-----	-----------